

授業課程

授業の流れ	学習活動	教師の働きかけとねらい,全体への評価(☆)	個への支援と評価 (○支援☆評価)				
			A	B	C	D	E
1. つかむ (5分)	○ 前時までの復習をする。  ○ 学習課題を確認する。	○ それぞれ単元で新しく学習したわり算の計算の仕方についておさらいする。  ○ 割り算の学習をしたことを使って,チャレンジ問題に取り組むことを確認する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     ○ どの計算になるか考えて,チャレンジ問題を解こう。                 </div>			○ 分数の割り算の計算の仕方を復習する。	○ 分数の割り算の計算の仕方を復習する。
2. 考える (15分)	○ 自力解決をする。	○ 問題の意図を正しく読みとり,見通しをもち,立式する。  ○ 式を正しく計算して答えを求める。  ☆ 自分で考えを求めようとしているか。	○ それぞれのおおしの1個あたりの値段を計算する。  ○ お菓子全体の値段でわれば一つあたりの数が計算できることに気づかせる。  ☆ 問題の意味を理解して,自分で考えて取り組もうとしているか。	○ 全部の値段を個数で割ると,1人分が出るという見通しをもつ。  ○ 分からないのためのヒントカードを準備する。  ☆ 問題の意味を理解して,問題解決の見通しが持てているか。	○ それぞれのおおしの1個あたりの値段を計算する。  ○ 自信がないときは,教員を呼び,一問ずつ確認しながら進める。  ☆ 問題の意味を理解して,自分で考えて取り組もうとしているか。	○ 長方形の面積の公式から, Xの入った式を立てる。  ○ 逆数をかけることでXを求める式を立てられることに気づかせる。  ○ 分からない場合はヒントカードを準備することで,公式を用いてxを求めることができるようにする。	○ 図形の面積の公式から, Xの入った式を立てている。  ○ 逆数をかけることでXを求める式を立てられることに気づかせる。  ○ 分からない場合はヒントカードを準備することで,公式を用いてxを求めることができるようにする。
3. 深める (20分)	○ 全体で交流する。	○ 自分の考えを友達に説明する。  ☆ 友達の考えを聞いて,正しく求めることができる。	○ 自分の考えを図や式を使って説明できるようにする。  ○ 自分の考えとの相違点を探しながら聞かせる。	○ 友だちの発表を聞いて自分の考えと同じか違うか伝える。  ○ 自分の考えとの相違点を探しながら聞かせる。	○ 自分の考えを図や式を使って説明できるようにする。  ○ 自分の考えとの相違点を探しながら聞かせる。	○ 自分の考えを手順通りに分かりやすく説明できるようにする。  ☆ 公式を用いてXを求める式を立て,解くことができるか。	○ 自分の考えを手順通りに分かりやすく説明できるようにする。  ☆ 公式を用いてXを求める式を立て,解くことができるか。
4. まとめる ふりかえる (5分)	○ 本時のまとめをする。  ○ 本時のふりかえりをする。	○ 本時の学習の学びをまとめる。  ○ 学んだ計算を使って,チャレンジ問題に取り組めた成長を感じさせる。  ☆ 本時のまとめを共有することができたか。	○ 自分の言葉でまとめやふり返りをかけるように,本時のポイントを押さえる。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     まわり算で1つあたりの値段を求めることができる。                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     ふ1つあたりの値段を求める計算ができるようになったので,スーパーに行ったときにも使っていきたい。                 </div>	○ 自分の言葉でまとめやふり返りを言うように,本時のポイントを押さえる。	○ 自分の言葉でまとめやふり返りをかけるように,本時のポイントを押さえる。	○ 自分の言葉でまとめやふり返りをかけるように,本時のポイントを押さえる。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     ま公式を利用して,面積÷縦の長さで計算する。                 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     縦×横で面積を求めることしかなかったけど,公式を利用すれば縦や横の長さも求められること                 </div>	○ 自分の言葉でまとめやふり返りをかけるように,本時のポイントを押さえる。